

会 議 事 録

1 会議名	第1回長岡市福祉有償運送運営協議会
2 開催日時	平成24年5月8日(火曜日) 午前9時00分から午前10時30分まで
3 開催場所	フェニックス大手イースト まちなかキャンパス長岡 3階 301会議室
4 出席者名	<p>(委員) 松本委員長 土屋副委員長 斎藤委員 菊池(い)委員 野村委員 伊丹委員 杉野委員 小川委員 坂井委員 馬場委員 平石委員 菊池(努)委員 中澤委員 本多委員 水澤委員</p> <p>(ワザバ) NPO法人 夢ながおか NPO法人 ドリーム NPO法人 長岡医療と福祉の里ボランティア連合会</p> <p>(事務局) 瀬下福祉保健部次長ほか関係職員 成田福祉課長ほか関係職員 河田長寿はつらつ課長ほか関係職員 猿子交通政策課長ほか関係職員</p>
5 次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 委員・事務局紹介 4 委員長・副委員長選任 5 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成23年度運行状況報告 (2) 登録事項の変更について (3) その他 6 閉会

6 審議の内容	
発言者	議事内容
事務局：福祉総務課 課長補佐	<p>ただいまから、平成24年度第1回長岡市福祉有償運送運営協議会を開会いたします。開会にあたりまして、福祉保健部長よりあいさつを申し上げます。</p>
福祉保健部長	<p>長岡市におきましては、福祉有償運送の仕組みが始まりまして7年目を迎えようとしております。この間、要援護者の方々の福祉有償運送につきまして、今日お集まりいただいた委員の皆様、取り組みをされている各法人の皆様の皆様のご努力によりまして、安全に運行されておりますことを、まずもってお礼申し上げたいと思います。</p> <p>本日は、今年度の第1回目の会合でございますが、委員の任期代えということで、改めて本日から委員にご就任をいただきたいと思っております。また、再任いただく方もいらっしゃいますが、新たに委員にご就任をいただく方もおられますので、改めて、今後とも福祉有償運送のよりよいご厚誼にもっていくために、忌憚のない意見を頂戴したいと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
事務局：福祉総務課 課長補佐	<p>会議に入らせていただく前に、本年4月1日付で引き続き、運営協議会委員をお引き受けいただいた委員の皆様と、新たに運営協議会委員をお引き受けいただいた委員の皆様に、改めてお礼申し上げます。</p> <p>つきましては、本来であれば、市長よりお一人ずつに委嘱状を交付させていただくところではございますが、本日は、皆様方のお席に委嘱状を置かせていただきましたので、ご了承いただきたいと思います。</p> <p>今年度は、異動等に伴い、3名の新任の委員の方から就任をいただいておりますので、ご報告を申し上げます。</p> <p>まず、新潟運輸支局の土田泰之委員が退任され、同運輸支局の齋藤芳久委員が就任されました。また、有限会社生活サポートセンターいろはの久住里香委員が退任され、長岡市社会福祉協議会寺泊支所の坂井美枝委員が就任されました。特定非営利活動法人長岡医療と福祉の里ボランティア連合会の長部寿禎委員が退任</p>

<p>事務局：福祉保健部 部次長</p>	<p>され、同連合会の中澤典子委員が就任されました。</p> <p>それでは、改選後初めての協議会となりますので、あらためて、委員の皆様から一言ずつ簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。</p> <p>(各委員自己紹介)</p> <p>続きまして、事務局関係課長より一言ずつ自己紹介をさせていただきます。</p> <p>(事務局関係課長自己紹介)</p> <p>なお、課長以下の事務局体制につきましては、「事務局名簿」のとおりとなっております。</p> <p>また、本日はオブザーバーとして、NPO法人夢ながおか、NPO法人ドリーム、NPO法人長岡医療と福祉の里ボランティア連合会の皆様に出席いただいております。</p> <p>なお、本日は議事録作成のため録音を行っておりますので、予めご了承ください。また、ご発言の際は、マイクを通してお話くださるようお願いいたします。</p> <p>それでは、次第4「委員長・副委員長選任」に移らせていただきます。選出方法につきましては、福祉保健部次長より説明いたします。</p> <p>この度、平成24年3月31日の任期満了に伴いまして、4月1日付けで、皆様から、別紙「委員名簿」のとおり再任、もしくは新たにご就任いただいたところでございます。</p> <p>委員長及び副委員長につきましては、資料4長岡市福祉有償運送運営協議会設置要綱第5条の規定によりまして、皆様からの互選となっておりますが、いかがいたしましょうか。</p> <p>特にご意見はありませんでしょうか。</p> <p>それでは、事務局の方から案をご提案させてもらってよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
--------------------------	---

	<p>それでは、事務局案ということで、申し上げます。事務局といたしましては、引き続き、委員長に松本委員、副委員長に土屋委員からご就任をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
	<p>(承認)</p>
<p>事務局：福祉総務課 課長補佐</p>	<p>ありがとうございます。それではあらためまして、この新体制により、平成27年3月31日までの3年間の任期になりますが、よろしく願いいたします。</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、松本委員、土屋委員は委員長席、副委員長席に移動をお願いしたいと思います。 ここで、松本委員長から一言ごあいさつをお願いいたします。</p>
<p>事務局：福祉総務課 課長補佐</p>	<p>ただいま、委員長を仰せつかりました。引き続きということでお受けさせていただきたいと思いますが、今後とも皆様方のご協力をよろしくお願いしたいと思います。また、土屋さんが副委員長ということで、ぜひ一緒にさせていただきたいと思います。</p>
<p>事務局：福祉総務課 課長補佐</p>	<p>それでは、これより会議に入らせていただきます。ここからの進行は、松本委員長からお願いしたいと思います。松本委員長、よろしく願いいたします。</p>
<p>委員長</p>	<p>会議に入る前に会議の傍聴につきまして、確認したいと思いますが、傍聴の方はいらっしゃいません。 ここから議事に入ります。 本日の議題の(1)平成23年度運行状況報告と(2)登録事項の変更について、「長岡市福祉有償運送ガイドライン」あるいは「運営協議会における各種手続きについて」に基づいて、年に1回ご報告いただいております。 それではオブザーバーでいらっしゃいます3団体の方々から(1)と(2)を併せて報告いただきたいと思います。なお、質疑応答は3法人の方の報告後にまとめて行いたいと思います。 最初にNPO法人夢ながおかしさんをお願いします。</p>

オブザーバー：
夢ながおか

長岡市福祉有償運送運行状況報告書について、報告します。

事業の成果は、平成23年度の期間中は、3名の追加を受け入れ、1名の方が亡くなられております。平成24年3月31日現在、登録会員数は、31名おられ、QOL向上の手助けになっているように思われます。

現在の問題点としては、透析患者の数がずいぶん多くなり、曜日が重なる日が見られます。特に月・水・金は、非常に多くおられております。

今後の課題としては、資格取得のハードルを考えてほしい。先般、福祉有償運送をやりたいという方が私のところにおいでになられ、いろいろ説明したんですが、書類の方よりも資格取得のことを気にされていました。また、これからは、多くの法人の方から参加していただければと思います。

新潟市の社会福祉協議会は、7月頃に研修会を毎年行っております。長岡市でも研修を行ってはいますが、研修修了書を出さないとはっきり言われました。出来れば、運営協議会という名のもとに研修をするということで、年に1回話し合いだけでなく、どなたかが研修ということをはっきりと打ち出したなかでやっていただければと思います。

それでは、次のページに進みます。

平成23年度の月別運行状況概要、年間運行状況概要と収支計算書を報告します。

(記載省略)

続きまして、車両登録については、1台の追加がありました。利用会員については、1名の追加がありました。また、登録事項変更ということで、住所変更がありましたので、報告します。

最後に、先ほど交通関係の委員から話が出ましたが、最初平成18年の9月頃に運営協議会に出た頃は、私どもを取り調べるような感じだったのですが、今日いろんな話を聞いているうちに、ずいぶん皆さんの考えが変わってきているなと思っています。

交通関係の委員から冒頭、私どもに配慮の話があったり、この協議会に参加している「交通関係の委員1名、福祉関係の委員1名、NPO法人の理事長」の3名でデマンド研究会が立ち上がった、最後に委員長から定着してきているなという話もありました。平成18年からずいぶん流れが変わってきているので、

<p>委員長</p> <p>オブザーバー： ドリーム</p>	<p>これから多くの法人から参加してもらえればなと思います。</p> <p>それでは、続きまして、ドリームさんから報告をお願いいたします。</p> <p>長岡市福祉有償運送運行状況報告書について説明します。</p> <p>事業の成果は、透析患者においては、ほぼ毎日の対応となっている。さらに、待機者の情報もあるが現状では受け入れが難しい状況である。しかし、福祉有償運送の周知等により、障害者、要介護者、要支援者等の利用希望が地域包括センターや介護支援専門員からの問い合わせがあり、当年度に7名の登録増となっている。</p> <p>現在の問題点は、法人所有車両の老朽化、維持管理費の増、走行距離が相当数になっています。それから燃料費の高騰もあります。</p> <p>今後の課題は、継続性が大切だと思いますので、収支バランスを少しでも小さくするために、事業者等への補助を行うということです。</p> <p>平成23年度の月別運行状況概要、年間運行状況概要と収支計算書を報告します。</p> <p>(記載省略)</p> <p>続きまして、車両登録については、1台の追加がありました。夢なおかとの重複登録です。利用会員については、6名の追加がありましたが、そのうち1名の方が亡くなりました。</p> <p>最後に、地域支え合い体制づくり事業について、説明させていただきます。</p> <p>地域支え合い体制づくり事業として、前年度実施されました。ドリームについては、送迎事業ということで助成金をいただきたく、事業計画書を出しました。県から福祉有償運送と同じような内容でやってほしいと話があり、料金も同じにしましたし、長岡市から許可を得ながら、許可の得た人を送迎するというので、助成金の認可が下りました。補助金については、ほぼ車を購入する関係で180万円くらいかかり、あとは事務費やパンフレット代になります。夢なおかも210万円くらい助成を受けて、配食サービスをしております。あくまで買い物に行ったり、移動支援をしたなかで、老人世帯を見守るのが大切ということが趣旨に</p>
------------------------------------	--

<p>委員長</p>	<p>なります。</p>
<p>オブザーバー： ボランティア連合会</p>	<p>それでは、続きまして、ボランティア連合会さんから報告をお願いいたします。</p> <p>長岡市福祉有償運送運行状況の報告をさせていただきます。</p> <p>事業の成果は、利用者さんのうち身体障害者が全体の64%を占めている現状です。送迎の際は、可能な限り決まった運転手を配置することで、利用者さんが安心、信頼されて、表情も豊かになっているなどQOLの向上に役立った感があります。</p> <p>現在の問題点は、登録車両の劣化が著しいため、維持管理費の増加及び運転手不足です。</p> <p>今後の課題は、新たに車両導入や運転手の補充の検討です。なお、事故・苦情の対応は、ありません。</p> <p>平成23年度の月別運行状況概要、年間運行状況概要と収支計算書を報告します。</p> <p>(記載省略)</p> <p>続きまして、利用会員については、1名の追加がありました。</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、今の3法人の説明・報告は終了いたしましたので、ご質問・ご意見など、ございましたらよろしくお願いいたします。</p>
<p>副委員長</p>	<p>先ほどのドリームさんのお話で、新しいサービスとして買い物支援の話がありましたが、タクシー業界も高齢化社会に対して、いろんなニューサービスが出ておりまして、買い物とか子育て支援とかいろんなサービスが出ております。これは我々にもオーバーラップするところがあります。</p> <p>利用者の方の会員制、会員システムはあるのでしょうか。不特定多数ですと、タクシーと重なります。</p>
<p>オブザーバー： ドリーム</p>	<p>利用者は、透析患者・介護認定を受けている方、つまり福祉有償運送の会員にならないとはいけませんということになっています。</p>
<p>副委員長</p>	<p>それであれば、どんどん伸ばしていただいて、社会のためだと思います。また、この協議会に参加している「交通関係の委員1</p>

委員

名、福祉関係の委員1名、NPO法人の理事長」の3名で、透析の患者の運送について、素晴らしい事業をやっておられるので、定着させていただき、エリアを増やしてもらいたいと思います。

これからニュービジネスが出てくるので、財政が厳しいなかですが、今までなかったものを始めるわけなので、行政から積極的に取り組んでいただいて、財政の面でも予算の面でも、新しい予算を獲得するなり、会議を活かしていただきたいと思います。

話は変わりますが、一番新潟県で早く発足した高齢者免許返納割引は、ずっとだめでして、今年の4月からスタートするはずでしたが、だめになりました。全国的にもかなりの地域で行っております。予算がないということで切られるのは非常に残念です。新規の予算になり、厳しいとは思いますが、もっと充実させていくために、予算という問題をよろしく願いいたします。

市としまして、有償運送も含めまして、要援護者、身体障害者、要支援、要介護の方に対して、移動支援をどうしていくかということ、事務局としても考えさせてもらっております。先ほど、交通関係の委員からデマンドの取り組みをご紹介いただきましたが、こういった例は、需要側・利用者側の一人ずつの需要が違うということでございます。その需要に出来るだけ合うような仕組みを作っていくということが基本ではないかと思っております。

一律の支援事業はございますが、やはり限界がありまして、需要に合った方もいらっしゃるんですが、需要に合っていない場合もあるのではないかと思います。

その一つの打開策として、昨年来、取り組んでいただいているデマンドタクシーは、まさしく需要のある方々に対して、しかも緊急性の高い方々から公的支援を含めてやってもらっているということで、合致している制度だと思っております。

こういったことに対しては、市としても出来るだけ可能な限りで、仕組みを広げていって、必要な予算を確保していきたいと考えております。今後も、いろいろな需要が出てくると思いますので、その需要を一つずつ、現場を見た中で、仕組みを考えていきたいと思っております。いろいろな手法がありますし、地域の交通政策という面でも取り組みもしておりますので、それぞれの事情に組み合わせながら、個々に対応していくことが大事だと考えておりま

<p>委員</p>	<p>す。</p> <p>私たちが利用する立場になると、どうしても皆様方のプロの力といたいますか、今回非常にお難儀いただいたのはオペレーション業務だと思います。一人ひとりのニーズに合わせるのはなかなか難しい問題がありますが、問題等を研究会として押さえながら、一つのマニュアルに沿った中で、運行方向を一つのものにして、いかに効率よく進めるかを、今後検証していき、プロの運手者の皆様に安心して運行していただきたいと思います。</p> <p>ドリームさんの取り組みは、長岡市全体の取り組みというよりも支所単位でもって、有効活用できないのかと考えています。また、会員制をとらないとタクシー業界と重なってきますが、もう少しお年寄りが利用しやすいサークル活動のようなかたちのなかで、もっと気楽に利用できる仕組みを考えていきたいと思っています。</p> <p>その一つの架け橋として、交通関係の委員から努力いただいているデマンドシステム、これは完全予約型で行うことが大前提となっております。なぜかと言いますと、自由気ままにやると、どうしても無駄が出てくるので、研究会等で一つの取り決めをしっかりと作らせていただいて、その中で合った人たちを優先的にやらせていただくというシステムを作りながら考えていきたいと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>この運営行議会で、ハイヤー業界が安全担保のために、法令順守し、エネルギーを使っていることについて、十分に理解をもらったということはおうれしいことです。その安全の担保を、NPO法人の方もある程度しないといけませんよということが会議の本質だと思います。そのチェック機能から具体的なアクションにしていくことが大切です。</p> <p>そこで、質問ですが、タクシー会社は1回単価と時間単価を絶えずチェックします。タクシーの貸切は、営業所を出て、お客様を乗せて、目的地まで届けるということですが、報告の時間はどうゆうふうにかウントしているのか。</p>
<p>オブザーバー： 夢ながおか</p>	<p>私どもは、あくまで距離ということで、移送時間はだいたい15分から20分です。30分になると、相当な金額になりますの</p>

<p>委員</p>	<p>で、ほとんどありません。透析患者の方は、中央病院だと越路の地区から20分くらいかかっています。</p> <p>ということは、アバウトな数字なんですね。タクシーは、時間単価で給料計算するんです。また、身障者の方には、一割免除で、会社が負担している。</p> <p>結局、道路交通法とか縛りのあるなかで、支え合うという気持ちにならないといけません。今回の福祉デマンドネットワーク研究会の一番のポイントは、行政と家族会とタクシー業者と病院が一緒になって始めて成り立つ、事業体です。</p> <p>交通政策のバスは使い勝手が悪く、タクシーは値段が高いなかで、これからは個別的な交通政策が求められている。各地域で生活交通のネットワークのような新しい交通政策が求められる。福祉の中では、デマンドタクシーとして会員制をしていく仕組みが必要です。特に高齢者の透析患者は優先的にやっていかなければいけない事業だと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>ドリームさんとボランティア連合会さんは収支計算書のマイナスが多いですが、継続性という観点から問題はないのでしょうか。</p>
<p>オブザーバー： ドリーム</p>	<p>NPO法人だから、利益を出さないから、送迎をしているという考えは全くなく、人のためにやっています。非営利の活動をしようというのが、NPOの趣旨であり、ドリームは、老人ホーム・住宅型有料老人ホームなどで、給料を出して、ここに載っているのは、現実的な数字ではないんです。</p> <p>継続性をもたせるということについて、うちは法人の中で別のところの収入があるから地域活動として、良いことをやろうというだけで、非営利の活動をしています。いいことは継続してやっていきたいと思えます。赤字の部分は赤字でやっても、他の部分で収入源をとらないと継続はできないと考えております。NPO法人だから赤字で大丈夫というわけではありません。</p>
<p>オブザーバー： ボランティア連合会</p>	<p>利益を目的として行っているわけではなくて、利用者様の方のために行っています。他の事業の収入がございまして、補填しながら、限られた人数の中で、利用者様のために、できる範囲で、</p>

<p>委員長</p>	<p>これからも今までと変わらず、やらせていただきたいと考えております。</p> <p>それでは、他にないようでございますので、議題（１）（２）は終了します。</p> <p>では、（３）その他につきまして、なにかありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>オペレーションという言葉がありました。最終的には人間力、マンパワーだと思っております。オペレータは、福祉という切り口だと、広くて、深くて、個別的で、なかなか手間のかかる対応だと思います。デマンドタクシーは、オーダーメイドですから、なおさらです。交通政策でも福祉でも、そういった方たちを作っていくという制度がこれから必要になってきていると実感しております。</p> <p>三条でデマンドタクシーをやっています。お客さんの掘り起こしということになると、タクシーよりも安い値段でやらざるを得ない。乗り合いタクシー等で、使い勝手のいいドアツードアのタクシーが必要になってきており、バスでは難しいので、タクシーで対応していきたい。ものすごく手間がかかるが、具体的な形を積み上げていくような別のプロジェクトチームが必要になってきた。</p>
<p>委員</p>	<p>利用者の立場で、特定の障害者として利用させてもらっているが、ご高齢の方々を含めて過疎地域に対する対策として、もっと気楽に買い物にいける仕組みが必要で、タクシーの利用が必要不可欠です。もっときめ細やかにやっていくためには、関係者の方のご協力が必要であり、地域の中で作り上げていくためには、タクシー会社の皆様のご努力を期待しておきたいと思っております。</p>
<p>副委員長</p>	<p>胎内では、デマンドタクシーが充実しており、300円の券を買えば、乗れる仕組みが出来ている。当初は、それをやったらタクシーの仕事がなくなる危機感があったが、お年寄りも外に出るようになって、かえってタクシーは忙しくなったそうです。ドアツードアができるのは、バスではなく、タクシーですので、アイデアを出していただき、議論していきたいと思っております。</p>

委員	<p>NPO団体が、赤字の中でも活動を継続しており、NPOの社会的使命を担っていると感じました。</p> <p>また、資格取得のハードルは考えてほしいというご提案がございました。担い手が増えることも発展していく上で、一つの要素になってくると思いますので、今後の課題として、取り上げていただけたらと思います。</p>
委員長	<p>資格取得のハードルについては、事務局と併せて、検討していきたいと思います。</p>
委員	<p>長岡の運送業界の中で、NPO法人の福祉有償運送が根付いていると感じました。他の地域ですと、タクシーと利用者が被る部分がありますが、長岡市では、タクシー業界とNPO法人が高齢者の移動の足を確保することについて、真剣に取り組んでいると感じました。また、いろんな新しい事業の発想も提案されており、道路運送法という制度はありますが、新しいニーズがあれば、それに合った形で、制度も変えていく必要があります。ニーズがあって、それに答えていくのが私の使命でもございますので、これからの発展的な議論の場になればいいなと感じました。</p>
委員長	<p>いろいろなご意見をいただきましたが、今後の運営の参考にさせていただきたいと思います。三条とか胎内のデマンド型交通の議論も出ましたし、福祉有償運送と関連するところも多々あります。講習会の資格の取得も長岡市としての資格取得の方法も考えてほしいという要望も出ましたので、そのようなことを課題としまして、今後とも進めていきたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。これをもって議題を終了したいと思いますので、事務局にお返しします。</p>
事務局：福祉総務課 課長補佐	<p>それでは、本日はこれで閉会とさせていただきます。皆様、お忙しいところ大変ありがとうございました。</p>
7 会議資料	別添のとおり